

気仙沼 RCE 環境教育推進会議 2007 開催要項

気仙沼市教育委員会

1, 目的

- (1) 地域の環境教育実践の共有化を図るとともに、地域及び大学等の専門家の助言をもとに環境学習プログラムを改善し、本市の環境教育を基軸とする「持続可能な開発のための教育」(ESD)のさらなる発展と普及をめざす。
- (2) 小・中学校及び高等学校と、地域の諸機関や大学等の専門機関との連携の充実を図り、ESDのための「地域の拠点」(RCE)体制を推進する。
- (3) 海外(米国テキサス州)のESD・環境教育の取組や支援体制について情報を得ることで、国際的な視野から本市の取組を評価するとともに、地球規模でのESD・環境教育の展開と国際連携の可能性について協議する。

2, 日時 平成19年6月18日(月) 13:30 ~ 16:20 (受付13:00 ~)

3, 場所 気仙沼市立面瀬小学校

4, 主催 気仙沼市教育委員会, 宮城教育大学,

5, 共催 国連大学高等研究所(予定), 仙台広域圏ESD/RCE運営委員会

6, 参加団体

国連大学, 宮城教育大学, 市立小・中学校, 県立高等学校, 市教育研究員,
市教育委員会, 気仙沼市RCE推進委員会, テキサス州カリスバーク小・中・高校,
テキサスクリスチャン大学, ノースセントラルテキサス大学 他

7, 日程・プログラム

【第1部】全体会 体育館 13:30 ~ 14:25

「これからの環境教育の視点 ~ Think Globally, Act Locally」

開会挨拶 宮城教育大学 副学長 阿部 芳吉

基調報告 「気仙沼のESD(環境教育)の取組とRCE推進について」(15分)

気仙沼市教育委員会 指導主事 及川 幸彦

報告 「マスターティチャープログラム(MTP)2007 米国研修報告」(10分)

MTP2007 米国研修参加教員 鹿折小学校, 面瀬中学校, 気仙沼高等学校, 宮教大
報告 「テキサスにおける環境教育と地域・国際連携の展開」(20分, 通訳含)

アメリカ合衆国テキサス州カリスバーク高校 Tim Jones 先生

テキサスクリスチャン大学 Dr. Janet Kelly 博士

【第2部】 テーマ別セッション(分科会) 各教室 14:35 ~ 15:30

「気仙沼の環境教育の情報交換と共有」

川をフィールドにした環境学習

講師:高取知男 仙台市科学館副館長

海辺をフィールドにした環境学習

講師:谷山 友夫 気仙沼自然塾塾長, 白幡 勝美 市立図書館長

森林(里山)の動植物を素材にした環境学習

講師:平吹 喜彦 東北学院大学教授, 齋藤 千映美 宮教大環境研准教授,

昆虫・土壌生物を素材にした環境学習

講師:島野 智之 宮教大環境研准教授, 溝田 浩二 宮教大環境研助教

植物栽培を通じた環境学習

講師:岡 正明 宮教大技術教育講座准教授,

エネルギー, リサイクル等、地域づくりをテーマにした環境学習

講師:白幡 昇一 NPO「大島大好き」代表

食教育テーマにした学習

講師:小金澤 孝昭 宮教大教授, 菅原 昭彦 スローフード気仙沼理事長

【第3部】 全体会 体育館 15:40 ~ 16:20

「気仙沼地域の特色を生かした環境教育と連携の推進 ~ ESD/RCE のビジョンと展開」

コーディネーター: 仙台広域圏 ESD/RCE 運営委員会 長 小金澤 孝昭 教授

各セッション(分科会)からの報告(各3分)と質疑

討議 「気仙沼に根ざした環境教育の推進と RCE 体制の構築について」

指導・講評

国連大学高等研究所博士修了研究員 望月 要子 博士

閉会あいさつ 気仙沼市教育委員会 教育長 阿部 弘康